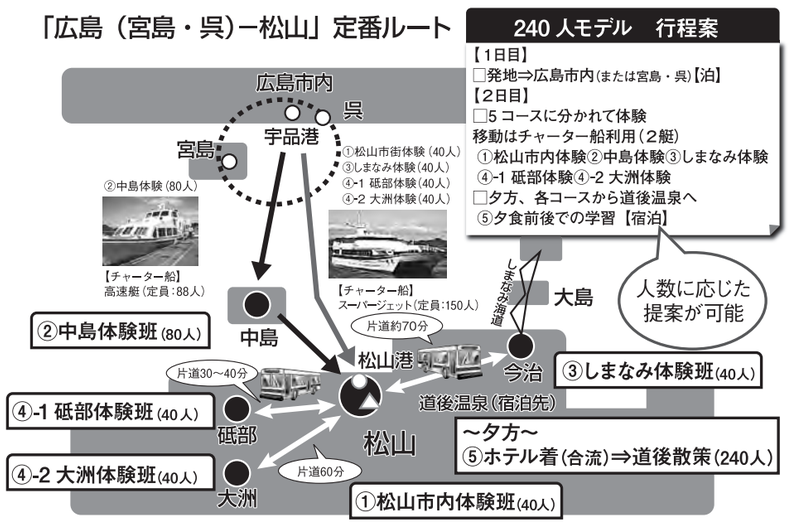
週刊 観光経済新聞
宿泊・旅行業・運輸・自治体（観光全般）

第2部

高校教育旅行特集

今、最も注目される教育旅行先

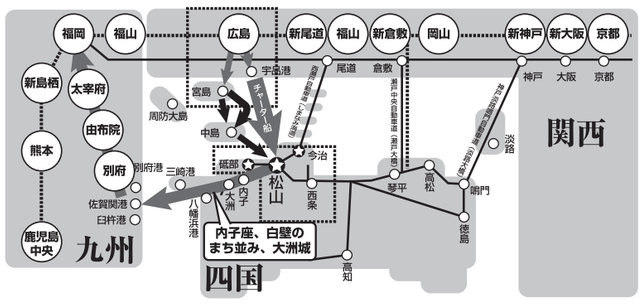
広島・瀬戸内海・松山新定番ルート



新ルート「広島ー松山ー福岡」

3泊4日　出発地：関東、中部・東海エリア

行程	宿泊地
出発地 ⇨広島／宮島 ⇨ 中島／松山市内／松山周辺 ⇨ 内子／大洲 ⇨ 大分 ⇨ 福岡 ⇨ 出発地	広島／宮島
	松山
	福岡



近年、注目されている○注目の新ルート「広島～松山～福岡ルート」

充実したモデルコースを提案

平和学習や世界遺産学習の地である広島と愛媛・松山を結ぶエリアは、島々が織りなす風光明媚な風景と、そこで育まれた歴史・文化・産業など多様な資源の宝庫だ。こうした瀬戸内海の魅力を最大限に引き出しながら、松山・道後やしまなみ海道（今治）、とべ焼（伝統工芸の里）、清流肱川（大洲）を舞台とした多彩なテーマ別交流体験メニューを組み合わせた教育旅行が注目を集めている。

松山市が提供するメニューは他地域との差別化を図り、教育的視点から地域の資源を磨き上げたもので、多様なメニューをアレンジしながら学校の希望に沿うメニューを提案している。関係者からは最も注目される教育旅行先として評価され、ある学校の生徒アンケートでは満足度98・9％という驚異的な数字をはじき出し、修学旅行を通して学校間交流が始まったり、体験メニューが授業に採択された例もある。

○チャーター船の利用による効率的な移動

松山を訪れるには、海路や陸路などさまざま。そこで同市では、多様なモデル作りに取り組んでいる。その一例として、「広島―松山ルート」（240人モデル）がある。同区間には定期便も運航されているが、チャーター船を使えば1時間ほど。自由度が高く、スムーズな移動を可能にし、また、単なる移動ではなく、瀬戸内海クルーズという貴重な体験メニューとなり、人気のルートとなっている。

昨年は21校がチャーター船を利用し、安全で快適な約1時間の瀬戸内海クルージングを満喫した。このほか、山口県東南部にある周防大島でのマリン体験や漁業体験、民泊体験を行い、チャーター船で松山入りなど民泊体験との組み合わせも増えてきている。

また、世界に誇る多島美と先端技術の粋を集めた長大橋群が織りなすしまなみ海道を渡り、瀬戸内海の雄大な自然や、そこで育まれた歴史などを体感したあと松山入りし、松山での体験後にチャーター船を活用して宮島の世界遺産や広島の平和学習を体験する学校も見られる。

多彩なテーマ別体験交流メニュー

松山・道後ゾーン

□鉄壁の防御を誇る松山城を登城体験

松山市は、「いで湯と城と文学のまち」だ。日本最古の温泉「道後温泉本館」は、ミシュラングリーンガイドジャポンで最高評価の三つ星を獲得している。泉質はアルカリ性単純温泉で肌に優しい美人の湯。加温加水していない源泉100％のかけ流しは、全国でも例をみない温泉中の温泉だ。

また、標高132㍍の山頂にそびえ立ち、現存12天守の一つである「松山城」は、「連立式天守」「登り石垣」など防御に優れた貴重な特徴を持ち、幾重にも連なる石垣や屈曲した進入路に多くの城門や櫓などを備えた難攻不落の城と言われる。

瀬戸内海から西日本最高峰の石鎚山まで一望できる松山城や俳人・正岡子規をはじめとする文人ゆかりの歴史的・文化的資源がまちなかに多く点在している。

松山ならではの体験として好評なのが、まち歩き（歩く）を意味する「ハイク」に、「俳句」三重塔など見どころが満載。そこでは、八十八ヶ所参りをしたのと同じご利益を得られるというお砂撫でなど、地元はいくガイドとの交流を楽しみながら四国のお遍路文化を体験できる。

人気を博しているのが、未来の自分に宛てた手紙を書く「坂の上の雲ミュージアムレター」。学校生活の思い出や卒業後の夢や希望などさまざまな思いを自由に手紙に綴って同施設に預けた手紙は、1～5年後に指定の住所に届くようになっている。旅行前、旅行中いずれでも活用できる。

さらに、新たな取り組みが二つある。

一つは、松山を訪れた修学旅行生を観光大使に任命する「瀬戸内・松山観光アンバサダー」制度がスタートした。

希望に応じて生徒全員を大使に任命し、修学旅行の思い出や観光名所の写真などをSNSなどで情報発信してもらう。任命期間は20年間で、その間は松山城や道後温泉などの市の施設を無料で利用できる。

二つ目は、生徒の自主性を生かした班別研修用ガイドブック「瀬戸内・松山修学はいく」が作成された。

市内中心部が一目で分かる地図、班別研修用の市内散策モデルコースや、市内電車を使い、サイコロの出た目で名所を回る企画などが掲載され、充実した内容となっており、松山市の修学旅行ホームページからダウンロードできる。

□道後で和文化・温泉文化を体験

松山市は、主要施設がまちの中心部にコンパクトに納まっている。宿泊先として同市が推奨する道後温泉とは車で10分以内の距離にあり、宿泊施設の食事やおもてなしは一般旅行と同等レベルの扱いと折り紙つき。そこで、道後の強みを生かし、ホテルや道後商店街などと体験メニューを共同開発。

一つは和文化体験。夕食前後の時間を利用し、会席料理やお座敷のマナー、食育など約15分で構成された研修は、時間を有効活用し、研修率もアップできると好評だ。

もう一つは、温泉文化体験。明治の雰囲気漂う道後温泉本館を中心に散策し、特別料金で乗車できる人力車や本館前での集合写真を撮影。また、正岡子規に代表する俳都・松山にちなんで、散策中に俳句をつくり、特設のポストに投句すると、後日、最優秀句にみかんジュースが贈られるといった特別イベントも行っている。

散策中の安全確保は、市職員やホテルスタッフがサポートしてくれる。

2016年に広島では原爆ドーム・厳島神社の世界文化遺産登録20周年を迎え、松山では17年に夏目漱石・正岡子規生誕150年や愛媛国体開催、18年に明治維新150周年を迎えるなど、今後も瀬戸内・松山の話題は尽きない。

瀬戸内海ゾーン

□みかんの島・中島で国産農産物を学ぶ

瀬戸内海に浮かぶ中島は、みかん王国・愛媛を牽引してきた地であり、チャーター船を使えば、広島から約1時間で直接上陸できる。収穫時期は10月から5月までの約8カ月間で、全農家のうちみかんに携わる戸数の割合は、愛媛県内の島で堂々の第1位を誇る。

地元保育園児による歓迎に始まり、JA職員による国産・みかんの安全性や技術力、まつやま農林水産物ブランドの誕生秘話を聞き、西日本一の能力を誇る選果場体験の後、みかんの収穫体験を行う。

また、延長500㍍の美しい姫ヶ浜ビーチでは、投げ釣り体験ができ、昼食として人気の海鮮バーベキューと釣った魚を一緒に焼いて食べることも可能だ。

□しまなみ海道満喫体験、世界唯一の橋上サイクリング

松山市内から車で1時間で、しまなみ海道の愛媛側玄関口今治市に到着。最初の島・大島で、昼食の海鮮バーベキューや、観潮船での急流体験を行うことによって、自然の力、雄大さを体感する。また、日本唯一の水軍博物館である村上水軍博物館では、海の大名と呼ばれ、海原を自在に駆けめぐった村上水軍の貴重な文献や出土品から、水軍文化を学ぶ。

第一次産業、水軍文化、自然環境を学ぶ

世界唯一の自転車で渡る橋上サイクリング。国内外から8千人の参加者を迎える日本最大級の国際サイクリング大会が開催されるなど、瀬戸内海の島々を眺めながらの爽快なサイクリングは世界から注目を集めている。

そして、しまなみ海道

みかん王国・愛媛の中島で収穫体験

橋上サイクリング

松山周辺ゾーン

教育的視点から地域資源を活用

で西日本最大級の規模を持つ。

ここでは、飼育員から地球温暖化や森林伐採など人間が生じさせている環境問題について、身近な動物を通じて直接学ぶことができる。

□伊予の小京都・大洲で「清流」を体感

大洲は六万石の城下町として栄え、伊予の小京都、水郷のまち。およそ300年前から伝わる郷土料理「いもたき」を河川敷で食べながら、地元の人とふれあう。

さらに、流れ穏やかな肱川で、ミシュラン一つ星の臥龍山荘や大洲城を眺めながら、カヌー体験を行い、自然を満喫することができる。

□動物とのふれあいを通した環境学習

松山市内から車で30分。隣町の砥部町にある「とべ動物園」は、日本初の人工哺育に成功したホッキョクグマ・ピースで有名。動物の自然な生態が見られる行動展示型

観光アンバサダー制度など、新たな取り組み開始

お遍路文化を体験できる石手寺の「お砂撫で」

松山城で俳句体験

道後温泉本館前で人力車の乗車体験

— 協力 —
松山市産業経済部観光・国際交流課
〒790-8571　愛媛県松山市二番町4-7-2
TEL089-948-6558　FAX089-943-9001
教育旅行専用HP
おいでんか 松山　検索

瀬戸内・松山に注目が集まる。
世界へ、そして100年後の未来へ、俳都松山が今、動き出す!!
2016年　夏目漱石 没後100年　小説『坊っちゃん』発表110年　原爆ドーム・厳島神社 世界文化遺産登録20年
2017年　夏目漱石・正岡子規 生誕150年　愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会開催

瀬戸内・松山ツーリズム推進会議
松山市・広島市・呉市・廿日市市・石崎汽船株式会社・瀬戸内海汽船株式会社
四国旅客鉄道株式会社・西日本旅客鉄道株式会社

松山 ガイドと行くまち歩き はいく
ガイドと歩くから楽しい!
グループ旅行　学校旅行　企業研修にも対応！
オリジナルプランをご用意できます。観光まち歩きなら、『松山はいく』にお任せください。

石手寺お遍路体験
～気軽に、お遍路体験～
世界的にも注目される四国八十八ヶ所霊場巡り。遍路発祥伝説の札所・石手寺（第51番札所）まで約15分の歩き遍路体験です。参拝作法などもガイドが優しく手ほどきします。
所要時間　1時間30分　道後エリア
立寄場所　石手寺（衛門三郎石像、国宝仁王門、本堂、大師堂、三重塔、マントラ洞窟など）
集合・解散　道後温泉駅前 カラクリ時計
時間　9:30～11:00、13:30～15:00
料金　お1人様1,000円（2名様以上で催行）　遍路装束貸し出し　別途500円

お申し込み・お問い合わせは
『松山はいく』事務局
TEL：089－945－6445
（平日10：00～17：00）
http://matsuyamahaiku.jp/

修学旅行生を観光大使に任命する全国初の取り組み
『瀬戸内・松山観光アンバサダー』制度がスタート!

(1)『瀬戸内・松山観光アンバサダー』制度とは
県外から松山にお越しいただいた修学旅行生を大使に任命し、高校生や中学生の持つ高い情報発信力を活かし、口コミやSNS（ソーシャルネットワーク）などで修学旅行の思い出や松山市の観光資源の魅力、瀬戸内を周遊する旅の素晴らしさを広く発信してもらう制度です。

(2)大使には特典付きオリジナル就任記念証（瀬戸内・松山パス）を交付
①道後温泉本館　神の湯（階下）利用料
②松山城ロープウェイ・リフト利用料（往復）
③松山城天守閣拝観料
④坂の上の雲ミュージアム観覧料
⑤子規記念博物館入場料

なんと!就任期間20年、期間中上記料金が本人に限り無料!!
※詳しくは、観光・国際交流課　修学旅行担当（TEL:089-948-6558）まで